

授業科目名(英文名)	建築設計特論 A (Theory of the architectural design A)
担当者名	西村 謙司
学年	1
教科書	
目的または到達目標	建築設計に関する論理的思考の育成
授業内容	<p>建築設計に関する理論書を輪読し、その文章に解釈を与える。          解釈のあり方に関する議論を行う。          これを繰り返して行うことによって、論理的思考の修得を試みる。          授業の準備として、          ハンノ=ヴァルター クルフト『建築論全史』(中央公論美術出版)を読んでおくこと。          また、近現代建築史の概要を把握しておくこと。</p>
関連科目	環境情報学特別演習 I
受講心得	<p>日本語文章の解釈を中心とした授業を行いますので、相応の日本語の語学能力が求められます。          学部で修得する程度の建築設計に関する専門知識を有すること。</p>
課題・質問等の受付方法	随時受け付けます。
授業の形式	日本語文章の解釈を中心に、建築のことを言葉によって考える訓練を行います。
履修上の注意または履修条件	日本語の読解、および、日本語での発表ができること。
成績評価の方法	<p>授業に於いて、文章の解釈力を問います。          その問いに対する答えの内容が評価されます。</p>
参考文献及び指定図書	<p>西村謙司『臨終の住まいの建築論』中央公論美術出版          磯崎新『空間へ』鹿島出版会</p>